

スリット材

【技術分野】

土木・建築

【特許番号/公開番号】

特開 2009-52335

【利用分野・適用製品】

建築工法、建築材料

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【目的】

初期剛性が完全スリット材と殆ど変わらない状態で、塑性変形能力と耐力とを併せ持つスリット材を提供する。

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【効果】

ゴムのスリット材1を、柱2と腰壁4又は垂れ壁3との間に挿入することにより、大地震が発生した場合でも、柱2のせん断破壊を防止し、ゴムの強度と変形のバランスによって、柱2の塑性変形能力と耐力とを調節することが可能となる。

【技術概要】

柱と壁の間に挿入するスリット材であって、ゴムを主材とし、布又は繊維を補強材としたことを特徴とするスリット材。

上記ゴムが所定の厚さの天然ゴムシートにより、布又は繊維がゴム糊を染み込ませた木綿の厚織シートによりそれぞれ形成されているスリット材。

3枚の木綿の厚織シートの間、2枚の天然ゴムシートを重ね、加硫成形したスリット材。

【特記事項・図面・その他】

